

参考資料②

【南高麗】

- ・ 飯能市乗合ワゴン（南高麗地区）本格運行実績報告書 (p1-3)
- ・ 飯能市乗合ワゴン（南高麗地区）乗込調査結果報告書 (p4-8)
- ・ 飯能市乗合ワゴン第1回地区検討会（南高麗地区）
 - ー 自治会長・民生児童委員ー (p9)
 - ー ささえあい南高麗理事会ー (p10)

令和6年3月29日

飯能市地域公共交通対策協議会

飯能市乗合ワゴン（南高麗地区）本格運行 実績報告書 (令和5年9月～令和6年2月)

1 実績概要

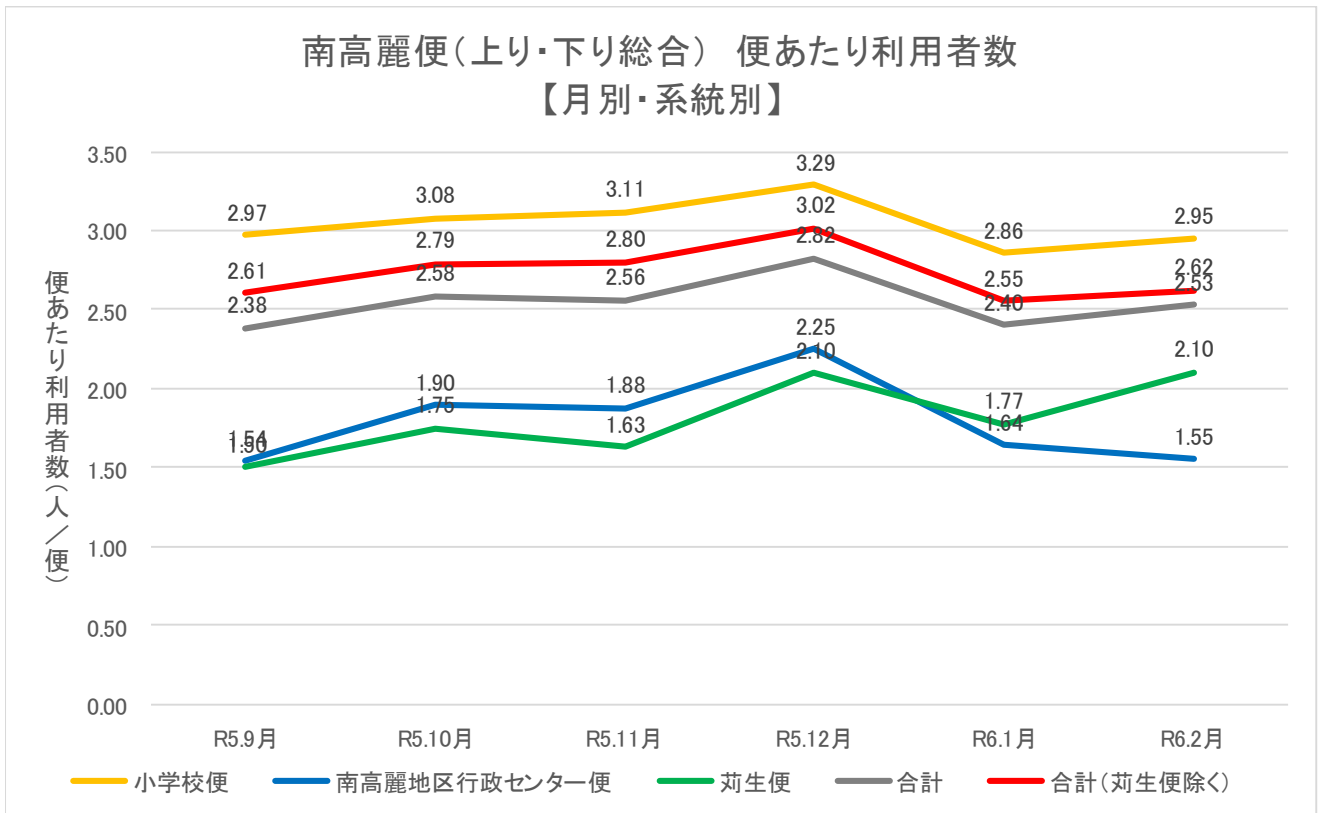
項目	実績
(1) 運行期間	令和5年9月1日～令和6年2月29日（6か月）
(2) 運行便数	総合計 1,400 便 ・ 小学校便 840 便 ・ 南高麗地区行政センター便 280 便 ・ 苅生便 280 便
(3) 利用者数	総合計 3,571 人 ・ 小学校便 2,560 人 ・ 南高麗地区行政センター便 506 人 ・ 苅生便 505 人

2 利用実績

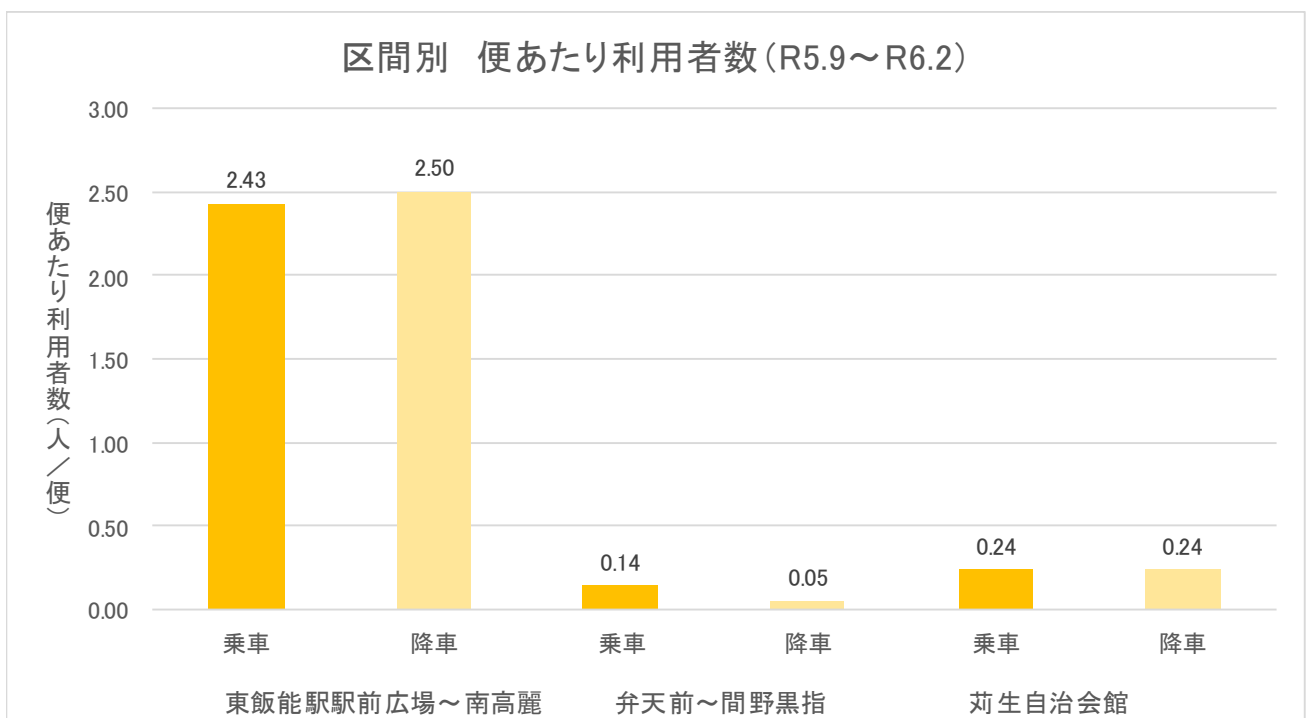
(1) 系統別・便あたり利用者数 ※1便=1運行（片道）として算出

系統		便数 (便)	利用者数 (人)	便あたり利用者数 (人/便)		【参考】実証運行 便あたり利用者数 (人/便)
				(人/便)	(人/便)	
小学校便	上り	480	1,507	3.14	3.05	3.77
	下り	360	1,053	2.93		2.96
南高麗地区行政センター便	上り	140	211	1.51	1.81	2.05
	下り	140	295	2.11		1.60
苅生便	上り	140	311	2.22	1.80	1.71
	下り	140	194	1.39		1.69
合 計	上り	760	2,029	2.67	2.55	3.06
	下り	640	1,542	2.41		2.37
合 計（苅生便を除く 国庫補助対象系統）				2.74		3.01

(2) 系統別・便あたり利用者数（月別グラフ）



(3) 区間別・便あたり利用者数 ※1便=1運行（片道）として算出



(4) 便別・便あたり利用者数 ※1便=1運行(片道)として算出

①上り

便目	系統	発時刻	便あたり利用者数 (人/便)	【参考】実証運行 便あたり利用者数 (人/便)
1	小学校便	7:40	5.05	4.65
2	小学校便	8:50	3.83	4.13
3	苺生便	9:58	2.83	※3.14
4	南高麗地区行政センター便	11:28	1.63	※2.21
5	南高麗地区行政センター便	12:39	1.39	0.96
6	苺生便	13:47	1.61	1.20
7	小学校便	15:10	2.13	2.15
8	小学校便	16:23	1.54	4.14

※実証運行時 3便：南高麗地区行政センター便 4便：苺生便

②下り

便目	系統	発時刻	便あたり利用者数 (人/便)	【参考】実証運行 便あたり利用者数 (人/便)
1	小学校便	8:15	4.11	4.30
2	苺生便	9:27	1.17	※0.59
3	南高麗地区行政センター便	10:54	0.54	※1.39
4	南高麗地区行政センター便	12:05	3.04	2.60
5	苺生便	13:16	2.23	1.99
6	小学校便	14:35	2.60	3.23
7	小学校便	15:48	2.07	1.34

※実証運行時 2便：南高麗地区行政センター便 3便：苺生便

飯能市乗合ワゴン（南高麗地区） 乗込調査結果報告書

飯能市乗合ワゴン（南高麗地区）を対象に実施した乗込調査の結果について、以下のとおり報告する。

1 概要

(1) 実施概要

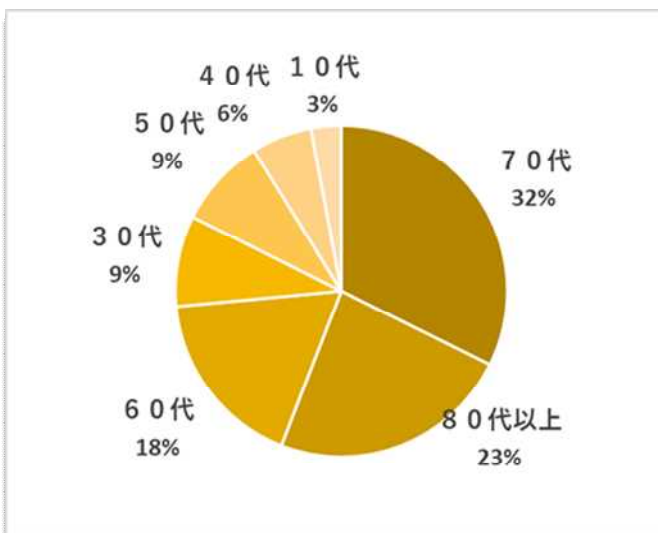
調査日	令和 5 年 10 月 30 日(月)、11 月 1 日(水) 2 日間
対象便	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校便(南高麗 01 系統) ・南高麗地区行政センター便(南高麗 02 系統) ・苅生便(南高麗 03 系統)
実施方法	<p>①アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査員が車内で利用者※にアンケート調査票を配付した。 ・ワゴン車内にアンケート調査票を吊り下げて配布した。 ※小学生以下の利用者を除く <p>調査票受付期間 令和 5 年 10 月 23 日(月)～11 月 8 日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回答方法 ①WEB 回答(電子申請)、②調査員への手渡し、③その他(郵送、FAX、メール) <hr/> <p>②乗降調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各利用者の利用区間(乗車バス停と降車バス停)を調査した。

(2) 結果概要

①アンケート調査	回答 34 件 (うち WEB 回答 3 件)
②乗降調査	対象 延べ 88 人

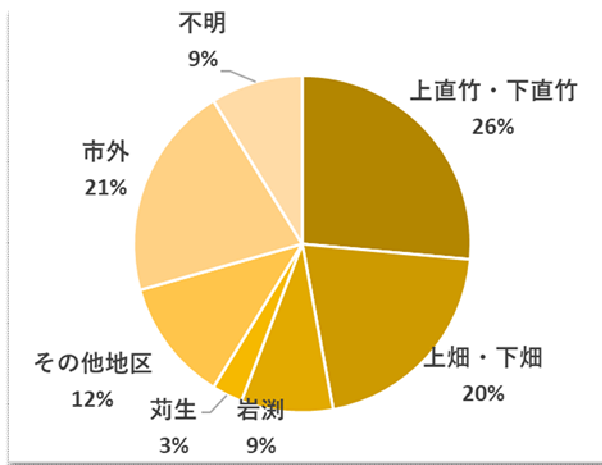
2 アンケート調査結果

(1) 回答者



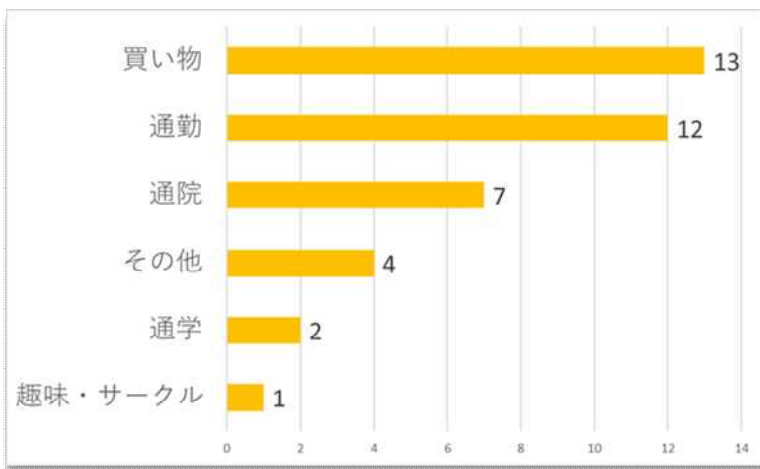
- ・ 70代が最も多く (32%)、次いで 80代以上 (23%)、60代 (18%) と続いている。
- ・ 60代以上が全体の 73% を占めている。

(2) 住んでいる地区



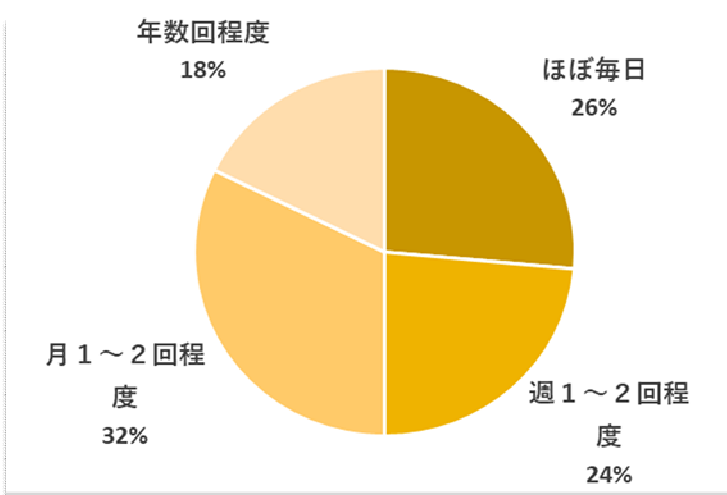
- ・南高麗地区内の利用者と地区外の利用者の割合は、2 : 1 程度。
- ・「その他地区」としては、美杉台、前ヶ貫、川寺など近隣地区であった。
- ・「市外」としては、所沢市が多数であった。

(3) 利用目的 ※南高麗小児童の通学は除く



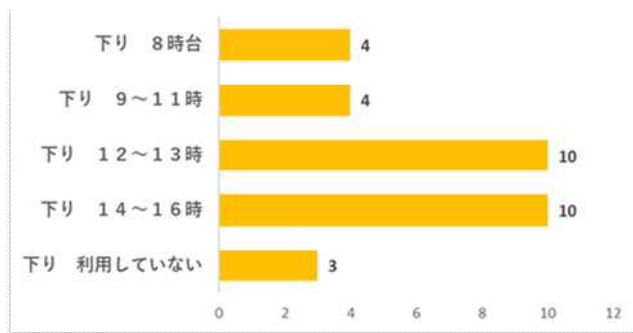
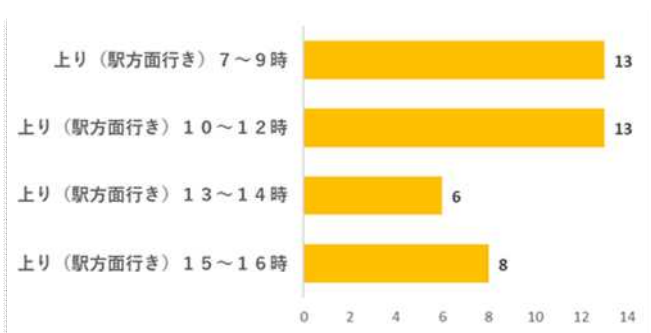
- ・「買い物」が最も多く、次いで「通勤」、「通院」が続いている。
- ・「その他」としては、「お墓参り」や「帰省」など。

(4) 利用頻度



- ・「ほぼ毎日」(26%)と「週1～2回程度」(24%)で半分、「月1～2回程度」以下の利用頻度の利用者が半分である。

(5) 利用時間帯



(6) 自由記述意見 ※語句など若干修正した上で、ほぼ全て掲載しています。

①運行便の設定について

火木の運行便について

- ・火・木曜日も運行してほしい。
- ・火・木ですが、9～14：30頃まで5時間近く間があり、大変です。もう1便、12時か13時にあれば嬉しいです。

土休日の運行便について

- ・土日祝日の運行があると良いです。
- ・ワゴンがあるだけありがたいが、土日もあるとなお良い。
- ・私は10時を利用が良いです。できましたら、土日もお願いしたいです。
- ・土日に朝夕1本だけでもあると助かります。逆に月水金、減らしても良いと思います。

その他運行便の設定について

- ・東飯能駅での電車との接続が悪い時がある。
- ・夜遅い時間に1本でもあると大変助かります。
- ・お墓参りの時のみの利用なので、普段は特に使っていません。曜日を問わずあるとうれしいです。
- ・病院に通院しているので、特に9～12時の間はあります。
- ・30分に1本くらい運行してほしい。
- ・下りをもう少し遅く。
- ・午後の便に合わせて乗っています。
- ・帰りの時間をもう少しのばしてほしい、17時台を出してほしい。
- ・就業時間が9～16時の為、上りの時間帯に適当な運行便がない。
- ・月曜：畑の蔵 16：32、火～金曜：上畑 16：03（火～金は若干早退しないと5分程度だが間に合わない）また、スクールバスの為時々運休があり要注意である。希望としては、16：15前後の畑の蔵もしくは、上畑発の便があればありがたいです。
- ・通勤に支障がある。

②その他運行に関すること

- ・安ければ有難い。
- ・リハビリ館の道路の近くの橋辺りが道が悪く後ろ側だとガタガタすぎてびっくりします。
- ・アルプスのところと、くりはし歯科に行っているのを助かります。
- ・特にありません。いつもありがとうございます。
- ・運行をなくさないで下さい。

(7) アンケート調査まとめ

- ・利用者の属性としては高齢者が多く60代以上が全体の73%を占めているが、50代以下にも利用されている。また、南高麗地区内の在住者だけでなく、美杉台地区などの近隣の地区在住者や所沢市などの市外在住者が主に通勤・通学に利用している。
- ・利用頻度について、「週1～2回程度」以上利用している日常的な利用者と、「月1～2回程度」以下のたまに利用する利用者の割合は1：1である。
- ・運行便の設定について、土休日の運行についての意見・要望が目立った。

(2) 下り便

・まちなかエリアで乗車して…

④時計台～リハビリ館エリアで降車	68%
⑤岩淵エリアで降車	9%
⑥その他エリア	12%

まちなかエリアで乗車する割合

約 9 割

(3) その他

・南高麗小学校の児童によるスクールバス利用も含めて、全体として地区内の移動（まちなかエリア以外での乗降）も見られる。

⑦上り便（児童利用 6% 一般利用 4%）
⑧下り便（児童利用 6% 一般利用 6%）

南高麗地区内での移動の割合

約 1 割（上下とも）

(4) 乗降調査まとめ

- ・上下便ともに、約 9 割がまちなかエリアを起終点とした移動である。
- ・上下便ともに、南高麗小学校の児童によるスクールバス利用も含めて、南高麗地区内での移動が約 1 割見られる。
- ・全体の中での割合は少ないが、上直竹エリア、苺生エリア発着の利用も見られる。

飯能市乗合ワゴン 第1回地区検討会（南高麗地区）

－ 自治会長・民生児童委員 －

日時 令和5年11月8日（水）午後3時30分～午後4時15分

会場 南高麗福祉センター

内容

発言	内容
1	・「住宅前」バス停からの運賃を安くしてもらおうと、市営住宅の住民の利用者が増えるのではないか。
回答	運賃は、既存の民間路線バス（西武バス美杉台線、青梅線）との競合を避けるため、民間路線バスの運賃より高く設定している。民間路線バスと比較して安価には設定できないため、ご理解いただきたい。
2	・R6.10.1からの運行見直しによる大幅なダイヤ改正はないと考えてよいか。
回答	大幅な変更は予定していない。地域の状況等にあわせて、少しずつ改善していき、使いやすいものにしていきたい。
3	・ワゴンの運営主体は市か、国際興業㈱か。
回答	市である。
4	・市営住宅の住民に対して運賃補助を交付すれば利用者は助かるのでは。 ・前任の自治会長からの引継ぎ事項として、「アルプス美杉台店」バス停の待合環境の改善を図られたい。
回答	ご意見として受け止め、検討する。
5	・西武バスの路線に配慮した上で、「岩淵」からの運賃を250円にすれば往復500円で利用できる。
回答	ご意見として受け止め、検討する。

飯能市乗合ワゴン 第1回地区検討会（南高麗地区）

－ ささえあい南高麗 理事会 －

日時 令和5年12月14日（木）午後1時30分～午後2時10分

会場 南高麗福祉センター

内容

発言	内容
1	・独居の高齢者に利用の声かけをする必要がある。土日に運行があるといい。イベント開催時に公共交通機関があると助かる。
2	・通勤通学のことを考えると平日中心にあるといいが、土日にもあるといいと感じる。自宅から駅までタクシーを利用すると約1,000円～1,800円かかるので、300円がありがたい。 ・岩渕のガソリンスタンドから東側に運行経路があると、岩渕地区の人は助かるのではないかと。清川橋復旧後、橋から駅方面に路線設定することを視野に入れてもらいたいとありがたい。 ・収支率が下がってしまうのは避けたい。 ・免許返納してから考えるのではなく、その前に利用して慣れていくことが大切である。 ・間野や苅生が少ないからといって廃止は避けたいところである。
3	・実際に上直竹上分地区から乗車する人は見えて少なく、利便性と利用者数がリンクしているとも言いがたい状態（＝利便性を上げてでも利用者が伸びない？）である。 ・車の運転が心配になった段階でバスに切り替えるのは難しい現状がある。ワゴンがあることはありがたい。1便当たりの利用者数が目標値を上回ったのはいい点である。 ・通院利用が少ないのは意外であると感じた。
4	・現状は把握できた。改善をしても赤字が続く状態であると廃止になるのか。 ・公共交通の充実よりも親が高齢になって面倒を見ない子が増えていることを懸念している。 （回答）収支率が悪化したから即廃止することは考えていないが、利用がされているかは確認していく。
5	・前ヶ貫入口付近は西武バスが2時間に1本しか運行していない時間帯があるが、当ワゴンも清川橋を通過して駅まで運行できないか。「空白時間帯」も課題であると感じる。 （回答）コミバスのルールとして、西武バスの路線に重複しないように運行している。
6	・前回の会議では「岩渕付近から駅までの短い区間を300円は高い」との意見があった。 （回答）西武バスは岩渕まで200円であり民業圧迫を避ける観点で300円に設定している。
7	・住民がワゴンをあてにして生活できるよう環境が整うといい。例えば読書が好きな人はワゴンとバスで好きなときに図書館に行けるようになることが理想である。
8	・通勤通学を主としているから土日の運行がないのか。 （回答）高齢者の買い物、通勤などのおでかけをかなえるというコンセプトを主としているため月・水・金に運行便を設けている。
9	・土日の需要のある時間帯だけでも運行便を設けるのもいいのではないかと。土日にウォーキングイベントを実施しても公共交通機関がなく利用者が減少している面もある。 ・一方で、土日に運行してどのくらい乗るかという懸念もあることも承知している。
10	・運行事業者も運転手不足の問題もあり、厳しい部分もあるのではないかと。
11	・吾野でやっているようなライドシェアができないか。そういう移動手段に時計台から奥（上直竹エリア）を任せるとも合理的ではないか。 （回答）制度上、できないことではない。